

勇気を出して救命の連鎖を繋げよう！



救命の連鎖とは



「心停止の予防」「早期認識と通報」「一次救命処置（心肺蘇生とAED）」「二次救命処置と心拍再開後の集中治療」の4つの輪によって成り立っており、この輪が途切れずに繋がることで救命効果が高まります。4つの輪のうち3つは市民の皆さんによって行われることが期待されています。

3つ目の輪である「一次救命処置」の中でも心停止が起こったときは時間との勝負です。倒れて10分の間に現場に居合わせた人が何をすることで勝負が決まります。救急隊が到着する前に市民が心肺蘇生を行った場合は、行わなかった場合に比べて生存率が高いことが分かっています。また市民が除細動を行ったほうが、救急隊が除細動を行うよりも早く実施できるため社会復帰率が高いことが分かっています。

一般の方が、救命の連鎖を支える重要な役割を担っているのです。

防災まちづくり協会



詳しくはこちら↑

救命の連鎖を繋げるために、応急手当普及講習を受けましょう。

9 September

2025

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9 	10	11	12	13
14	15 敬老の日	16	17	18	19	20
21	22	23 秋分の日	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4